

# 三拍子おうち

作 木村和博

## 【登場人物】

老婆

冷蔵庫

電子レンジ

母

子ども

【○】

舞台中央に二脚の椅子と一卓の机が置いてある  
 その椅子のりんごと湯のみがひとつ置いてある  
 ここは老婆が住んでいる一軒家である  
 舞台上上手手前には蛇口が設置されている

【一】

老婆、舞台中央の椅子に座っている

冷蔵庫、老婆を見ている

老 レンジが壊れちゃってね、あちこち電話したのだけれど、どこもかしこも断られちゃって、もう  
 おじいちゃんはカンカンなのよ。

老 「なんでもかんでも新しくすりゃいいと思ったたら大間違いだ」って。私は傍でひやひやしてたん  
 だけどね、いつ血管が切れたりしないかって。

老 「しょうがないですよ古いんだから」って言ったんだけど、

老 「新しいもの作る技術があるんだからチンを」、あ、電子レンジのことね

老 「チンを直す方法なんでもいくらでもあるだろう」って聞かなくて。毎日どこかに出掛けて手当た  
 り次第修理できるところ探してみたんだけど見つからなくて、なんとか自分で直そうとして  
 みたんだけど、うんともすんとも言わなくて、暫く、椅子に座ってるわけ。もう観念したのになっ  
 て思ったら突然庭に出て、しかもシャベル持ってるわけ。ああ、「りゃあとうとう、とち狂っちゃっ  
 たか、私も覚悟決めなきゃなって思ったんだけど、土、掘ってるの。あまりにも頼りない足腰で  
 土、掘ってるの。」

老婆、窓の外を見る

老 「大丈夫ですか」

老 「何してるんですか」

老 「そうですか」

老 「止めないですけど無理はしないで下さいね時間はあるんですから」

老婆、冷蔵庫を見る

老 頼りない足腰使ってこまめに休憩とりながらおじいちゃんね、穴掘って、結構な穴掘って、チ

ンを埋めたの。

老 「世話になった。」って一言添えて、見送ってた。よくよく考えたら迷惑な話なわけよ。粗大ゴミだし、土に還るわけでもないし、いつか土地売ったときに、誰かが、

老 「あ、電子レンジ出て来た」ってなるわけだから、困っちゃうわよね。自分の土地じゃなきゃ不法投棄よ。でもね、じゃあこの土地は持っておこう、持っておかなきゃって思ったの。したら誰も困らないし、チンが眠っているなが無理矢理起こされることもないだろうから、だから、おじいちゃんが亡くなった今も、この土地で楽しくやってるのよ。

老婆は湯のみとりんごを見る

蛇口から水が流れる

外は雨が降っている

電子レンジ、登場

電 こう、鼻について、うわ、これは地獄だって思って電車に乗ってきたんですけど、なんなんでしょう、この逃れられない感じ。もしかしたら自分かもしれないって思ってさりげなく確認して、違う私ではないってなって、じゃあこいつかって、隣にいたくたびれたスーツかって思ったけれど、そうではなくて、そうではないわけでもなくて、たしかにくたびれたスーツも鼻についてはくるんだけど、それだけではないっていう、そのことはわかっていて、だから、くたびれたスーツだけのせいでは明らかにのだけど、こっちは、私は、地獄だって思ってしまっているから、この傘だって、スーツの傘だって、すごく煩わしいと思っっているから、目線で訴えた。鼻につきますって視覚的に訴えた。そうしたところで、くたびれたスーツがそれに気付くわけもないんだけれど、もし気付かれて突然肘打ちされて、逆切れされて、あまりに突然の出来事に何もできなくて、なぜだか

電 「すみません。」って謝ってしまっただけで、でも悪くないってことに気付くのは、電車から降りた後で、ああ地獄だったな、臭いのせいで、この理不尽な出来事に腹立たしくなって、あのときどうして何もできなかったのだろうって振り返って、

電 「くたびれたスーツよ、それはおかしいよ。」って言うてみたけれど、もう聞く耳を持たず、くたびれは去っていってしまうのだろう。でも、私は、地獄だって思っただけで、目線で訴えてもいないし、くたびれたスーツに肘打ちされてもいないし、だから、鼻についた、この感じだけ、それだけが私にとつての出来事なんです

冷 だからなんなんだって話なんですけど、ああ、常に、こう刺激されてるじゃないですか、震えていうんですか、常に震えちゃってるなって、こう、つまらないなって思っても、震えちゃってて、それが今日は、ぼつぼつと、しとしとと、ぎーぎーと、人によってはねちよねちよと、いやねちよねちよはないかもしれないですけど、ぎーぎーと常に入ってくるわけじゃないですか、増えるんですよ音が普段より。もうライバルだらけですよぎーぎーからしてみれば、ライバルだら

けのところはタイミングを選べるわけでもなく、突然落ちていくのだから、こりゃあもう、問題ですよ。でも僕はぎーぎーじゃないんですよ。だから問題じゃないんですよ。でも、ぎーぎーからしてみたら、大問題ですよ。どうでもいいけど、どうでもいいんですよ。しかし、しかも残念なことに、ぎーぎーって言うてますけど、ぎーぎーの一粒一粒が邪魔し合う可能性だっ大変にあるわけで、そりゃあもう切ない。一緒になろうや。って言うて、共闘した方が他のライバルに勝てるかもしれないのに、なかなかそうはいかない。まあ、それも選べないですよ、そりゃあ問題ですよ。どうします、選べないんですよ、そりゃあ問題ですよ。そうなたらもうなげやりですよ。一生懸命なげやりですよ。ちやらんぼらんにならないように、あくまで一生懸命、一生懸命なげやりですよ。きつと巻き込み事故起こしちゃって、美味しく悲劇的にされるのが目に見えてますよ。ちくしょう。そんな目線で訴えられても、こちらら一生懸命なげやりですよ。もうこうなったら一生懸命なげやりブーメラン投げてやる所存ですよ

母、登場

母 あ、洗濯物って思って、しまったって思って、あ、大丈夫だって思って、最近毎日部屋干しだっ  
て思って、なんか嫌だなって思って、今日はカレーにしようって思って、いやでもハンバーグか  
なって思って、いやでもカレーだなって思って、全部思っただけだった。あ、なんかあんまり触  
りたくない雨って身を縮めた。

こども、登場、舞台上を歩いている

老婆、こどもに気づき、見る

母 目の前を靴が、まるで裸足みたいな靴が走って行って、のそのそと走って行って、雨に濡れない  
ように走っているのだろうって思って、しかし薄情にも、その子はびしょ濡れで、走る意味を心  
地よく失って、雨と踊り始めるだろうって思った。雨の一部だけ喜んだ。ああ、あの裸足みたい  
な靴が、あの子じゃなくてよかったってそう思った。今日はハンバーグにしよう。

電子レンジ、母、去る

こども、蛇口を締める

老婆、こどもを見ている

こども、去る

老婆、こどもの方に手を伸ばす

【2】

電子レンジ、登場

電 サイン頂けますか  
 老 なに  
 電 サイン頂けますか  
 老 なんて  
 電 いや、お届けものなんで  
 老 なんにも頼んでないよ  
 電 いや、でもここ宛に  
 老 詐欺か、新手の、詐欺なんだ。いらないよ。なんだか知らないけれど、いきなり押し掛けて来て、サイン下さいだって、私は引っ掛からないよ、残念でした。私はサインしないよ。  
 電 違うんです。あの純粹にお届けものなんで  
 老 だから頼んでないんだよ何も  
 電 これ、ここ、ほらここに、住所ここになってます。それにこの名前、息子さんの名前とかじゃないですか  
 老 息子の名前出しても引っ掛からないよ  
 電 そうじゃなくて、ここ、この名前の、息子さんに宛てたものじゃないですか、それが贈り物とか  
 老 中身は  
 電 電子レンジですね  
 老 家にはないよ  
 電 だからじゃないですか  
 老 なんにも払わないよ  
 電 着払いとかじゃないんで、ほんとこれ、ここに純粹にサインくれるだけで大丈夫なんで、頂けますか。後は、息子さんに確認してもらって  
 老 サインだけ  
 電 はい、ここに  
 老 詐欺じゃない  
 電 はい、間違いなく  
 老 ここに  
 電 ……ああ印鑑でも大丈夫です  
 老 じゃあこれで  
 電 ありがとうございます。これ重いで良かったら、中まで運びましょうか  
 老 いいよそのくらい、自分でやれるよ  
 電 そうですか、じゃあここ置いておきますね。それでは、失礼致しました。

電子レンジ、去る

老 ちょっと待って

老婆、去る

【3】

母、こども、登場、椅子に座る。

母 ちゃんと拭いた

こ 拭いた

母 次濡れたときは、まず拭いて着替えるわかった

こ 拭いて着替えるわかった

母 なんで傘忘れちゃったの

こ 気付いたら忘れてた

母 次からもっと早めに気付いて下さい

こ はい

母 じゃあご飯食べよう

こ はい

母 頂きます

こ それで、ぶらぶらして、こう、えいやってやったらぐるんってなって、おおってなったの

母 口に食べ物いれたまま喋らないの

こ なんぞ

母 飛んで来たらばっちいでしょ

こ ばっちい。でだいちゃんもともやも、ワタナベも先生もできないの、でもぐるんってなって、おおってなったの

母 縄跳びやったの

こ おおってなって、そしたらよしおがトカチエフだって言ってね、おおトカチエフできたってなって、みんなおおってなって、みんなやってみるんだけど、できないの、見せてみせてって言うから、こう、えいやってやったらまたできるのトカチエフ

母 縄跳びの技なの

こ 違う鉄棒。でね、よしおがむぎになって、なんともえいやってやるんだけど、全然できなくて、こう、ぶらぶら、えいやってやるんだよって教えてあげたの。そしたらよしおね、飛んでいっちゃった

母 よしおくんが怪我しちゃったの

こ してないよ。じゃなくて、ぐるんってトカチエフできたの、おおって、おおってなったの、だいちゃんもともやもワタナベも先生もできないのにトカチエフできたの。

母 どんな技かわからないから今度お母さんにも見せて

こ 母 こ

えー  
見たいなートカチエフ  
見たいのトカチエフ